



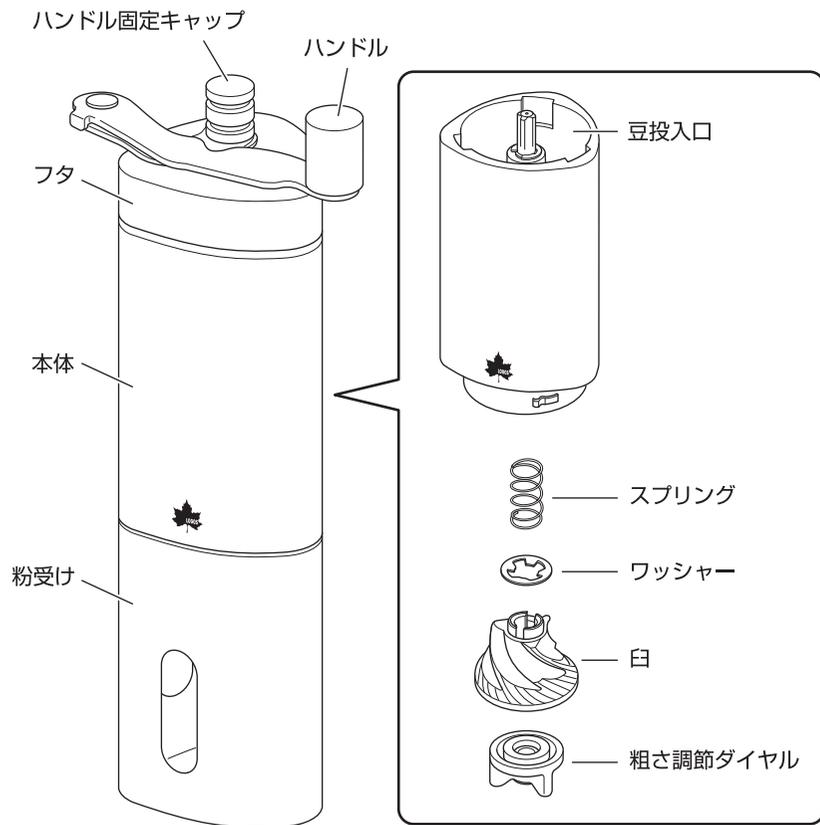
LOGOS ポータブルミル No.81285041

この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよく読んでください。
また、事故やけが、器具の破損などを防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、
注意事項は必ずお守りください。
この取扱説明書は、大切に保管してください。

取扱説明書

■ご使用前に パーツ類の破損、溶接外れなどが無いが確認する。(破損が見つかった場合は使用しないでください)

各部の名称



※粗さ調節ダイヤルを緩めて取り外し、分解できます。初めてのご使用前に、必ず洗浄してください。
※粗さ調節ダイヤルを回すときは、必ずフタを閉めてハンドルを手で固定してください。

使用上の注意 ●事故やけが、器具の損傷を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。



破損、けがのおそれあり

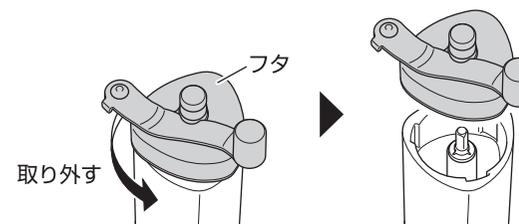
- 本体内に指を差し込まない。(臼に巻き込まれてけがのおそれ)
- お子様には使用させない。
また、幼児の手の届くところで使用・保管しない。

破損のおそれあり

- ハンドルを空回ししたり、逆回転させない。
- ハンドルが重い状態で無理に回さない。(臼どうしが接触して破損のおそれ)
- コーヒー豆以外のものを挽かない。
- お手入れの際、食器洗い乾燥機は使用しない。
また、家庭用漂白剤や油を使用しない。

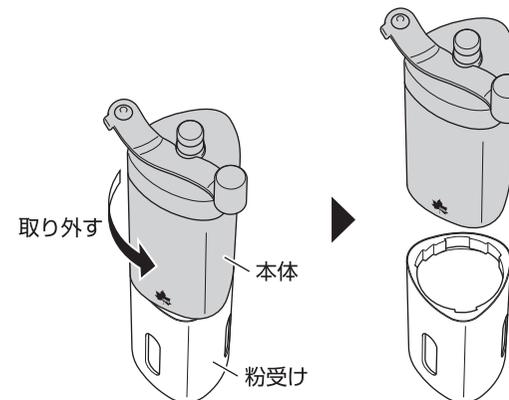
■フタの取り外しかた／取り付けかた

- フタを取り外すときは、フタを反時計回りにひねります。
- フタを取り付けるときは、フタと本体の内側の凹凸を合わせて差し込み、フタと本体の角度が合うまでフタを時計回りにひねります。



■粉受けの取り外しかた／取り付けかた

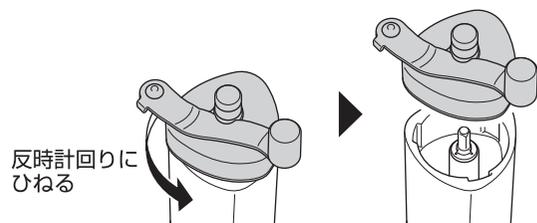
- 粉受けを取り外すときは、粉受けを持ち、本体を反時計回りにひねります。
- 粉受けを取り付けるときは、粉受けと本体の内側の凹凸を合わせて差し込み、粉受けと本体の角度が合うまで本体を時計回りにひねります。



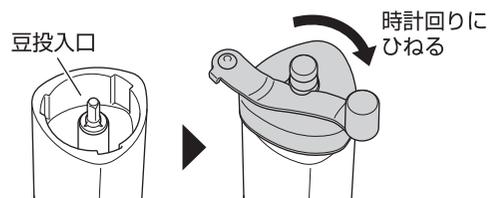
使いかたは裏面を見てください。

使いかた

1 フタを取り外す

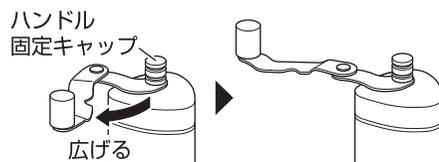


2 コーヒー豆を入れ、フタを閉める



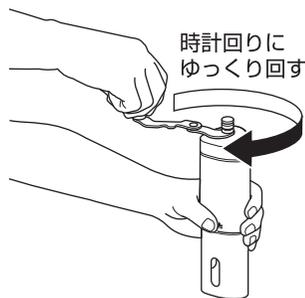
3 ハンドルを広げる

- ハンドル固定キャップが緩んでいないことを確認し、緩んでいる場合は確実に締めてください。



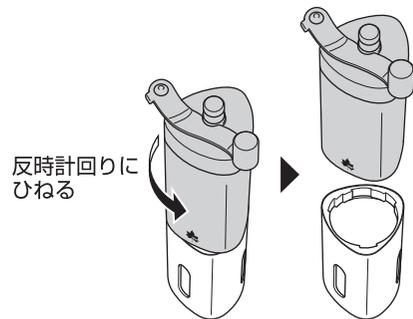
4 本体を確実に持ち、ハンドルを時計回りに回す

- 豆を挽く感触がなくなったら挽き終わりです。
 - フタを開けて、豆が残っていないことを確認してください。
- 豆が残っている場合は、本体を軽く振るなどして豆を臼に落とし込み、最後まで挽ききってください。



5 粉受けをゆっくり取り外す

- 粉受けを持ち、本体を反時計回りにひねります。
- 勢いよく取り外すと、粉がこぼれることがあります。
- 使用后や持ち運びの際は、ハンドルを折りたたんで収納してください。

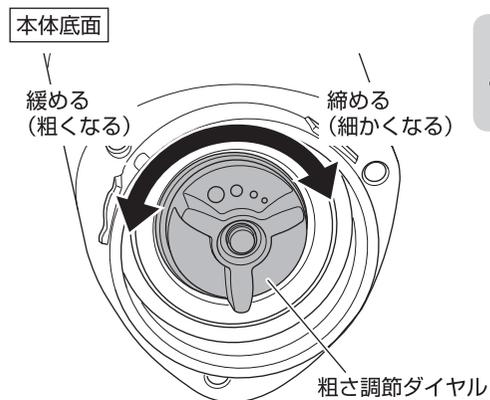


粗さの調節方法

1 フタを閉めてハンドルを手で固定する

2 本体から粉受けを外して、粗さ調節ダイヤルを回す

- ダイヤルを締めると細かく、緩めると粗く挽くことができます。(粗挽き～細挽きの無段階調節)
 - お好みの粗さになるまで、少量の豆を挽いて調節してください。
- ※繰り返しの使用で粗さが変わることがあります。



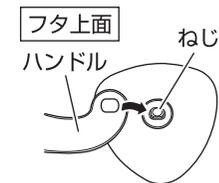
- ダイヤルが動かないほどきつく締まった状態でハンドルを回さない。(破損のおそれ)

お手入れ

- ①粗さ調節ダイヤルを緩めて取り外し、分解する
- ②ミルブラシなどで粉を払う
コーヒー豆の油汚れがひどいときは、薄めた台所用中性洗剤で洗浄する
- ③日陰で完全に乾かす

Point

- 繰り返しの使用によって、ハンドル固定キャップが緩み、ハンドルがガタつくことがあります。その場合は、一度キャップを外し、ハンドルの穴とねじの形状を合わせて、ねじの根元まで確実にはめ直してください。



- 長期間の使用にともなって、臼が摩耗して切れ味が落ちることがあります。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。